新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

【ソフトバレーボール交流会】

１　施設の感染防止対策

　　スポーツ庁「社会体育施設再開に向けたガイドラインＲ2.5.14」及び「安全に運動・スポーツをするﾎﾟｲﾝﾄ　Ｒ2.5.22」を遵守するとともに、安心、安全、快適な大会運営を実施する。

1. 交流会出場者への注意喚起

　　□入場時は、検温及び手指のアルコール消毒を実施する。

　　□次の事項に該当する者の参加制限（該当する者は、交流会出場を禁止する。）

　　　・体調がよくない。（発熱・咳・咽頭痛・・等）

　　　・突発性の味覚障害・嗅覚障害の自覚症状がある。

　　　・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある。

　　　・基礎疾患（循環器系、糖尿病、高血圧等）がある、あるいは免疫抑制剤や抗がん剤により

現在治療中である。

　　　・同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる。

　　　・14日以内に、海外への渡航または当該在住者と濃厚接触がある。

**□試合前後の握手なし**

**□握手やハイタッチ、ハグなどの接触行為を控える。**

**□各コートに消毒スプレーの設置。**

**□試合中以外はなるべくマスク着用を心がける。**

□大きな声で会話をしない。応援、声援など大きな声を出す行為をなるべく控える。

　　□競技用具以外の共有品（水分補給用のコップ、タオルなど）は極力控える。

　　□こまめな手洗い。消毒を心がける。

　　□交流会終了後のミーティングなど密を避けるよう配慮する。

　　□その他、感染防止のため主催者及び施設管理者の指示に従う。